

資金収支計算書

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位 円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	9,578,998,000	9,572,748,727	6,249,273
手数料収入	251,540,000	255,658,850	△ 4,118,850
寄付金収入	22,160,000	37,025,113	△ 14,865,113
補助金収入	1,424,336,000	1,258,932,376	165,403,624
国庫補助金	865,446,000	648,749,000	216,697,000
地方公共団体補助金	558,890,000	610,183,376	△ 51,293,376
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	2,480,000	3,688,751	△ 1,208,751
受取利息・配当金収入	6,500,000	6,326,189	173,811
雑収入	437,830,000	482,699,588	△ 44,869,588
借入金等収入	4,150,000	4,000,000	150,000
前受金収入	2,464,556,000	2,670,898,500	△ 206,342,500
その他の収入	986,531,148	1,026,356,711	△ 39,825,563
資金収入調整勘定	△ 3,045,218,700	△ 3,129,426,846	84,208,146
計	12,133,862,448	12,188,907,959	△ 55,045,511
前年度繰越支払資金	9,591,009,387	9,591,009,387	0
収入の部合計	21,724,871,835	21,779,917,346	△ 55,045,511
支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	7,522,195,000	7,475,937,813	46,257,187
教育研究経費支出	2,621,297,691	2,447,359,111	173,938,580
管理経費支出	528,854,356	483,294,783	45,559,573
借入金等利息支出	6,021,000	6,020,400	600
借入金等返済支出	61,040,000	60,990,000	50,000
施設関係支出	930,421,280	878,722,880	51,698,400
設備関係支出	424,126,000	344,867,146	79,258,854
資産運用支出	402,374,000	452,616,884	△ 50,242,884
その他の支出	620,556,772	644,144,836	△ 23,588,064
〔予備費〕	〔 102,882,327〕 197,117,673	△ 684,670,695	197,117,673
資金支出調整勘定	△ 658,085,744	△ 684,670,695	26,584,951
計	12,655,918,028	12,109,283,158	546,634,870
翌年度繰越支払資金	9,068,953,807	9,670,634,188	△ 601,680,381
支出の部合計	21,724,871,835	21,779,917,346	△ 55,045,511

予備費使用額の内訳

教育研究経費支出 74,753,691円 管理経費支出 7,346,356円

施設関係支出 20,782,280円

* 資金収支計算書の概要

「資金収支計算書」の目的は、当該会計年度に行った諸活動に対応するすべての収入と支出の内容及び、当該会計年度における支払資金の収入と支出の顛末を明らかにするものになります。

前年度繰越支払資金を除く収入の部の計は、121億8,890万円で予算額より5,504万円の増額となっています。

翌年度繰越支払資金を除く支出の部の計は、121億928万円で予算額より5億4,663万円の減額となり、どの科目もほぼ予算の範囲内で事業計画が実施された結果、教育研究経費1億7,393万円の残額や予備費未使用額が1億9,711万円等あり、翌年度繰越支払資金が予算額より6億168万円増加しています。

なお、前年度繰越支払資金95億9,100万円に対し、次年度繰越支払資金が96億7,063万円となったことで前年度からの繰越支払資金の増加は7,963万円となりました。

(1) 資金収入の部の詳細

① 学生生徒納付金収入 (95億7,274万円)

予算に対し624万円の減額。前年度(27年度)決算に対しては、4,775万円の増額となっています。

② 手数料収入 (2億5,565万円)

予算に対し411万円の増額となっている。これは入学検定料収入の増が主な要因となっています。

③ 寄付金収入 (3,702万円)

特別寄付金が3,576万円となっており、教育振興資金への寄付金と研究寄付金が主な内容です。

④ 補助金収入 (12億5,893万円)

予算に対し1億6,540万円の減額となりました。これは入学定員超過等による減額と補助金の延びが予定より少なかったことが要因です。なお前年度決算に対しては1億9,952万円の減額となりました。

⑤ 付随事業・収益事業収入 (368万円)

予算に対し120万円の増額となっています。

⑥ 受取利息・配当金収入 (632万円)

⑦ 雑収入 (4億8,269万円)

主な内容は私立大学退職金財団及び私学退職金社団からの戻入れ収入、4億8,269万円です。

⑧ 借入金等収入 (400万円)

学園債券の借入です。

⑨ 前受金収入 (26億7,089万円)

授業料等の前受金で予算に対し2億634万円の増額となっています。

⑩ その他の収入 (10億2,635万円)

主な内容として、前期末未収入金収入(前期末退職金財団交付金収入及び補助金他)5億8,662万円、退職給与引当特定資産からの繰入収入3億4,510万円となっています。

⑪ 資金収入調整勘定 (31億2,942万円)

当期に資金の受入れが行われなかった控除科目です。内容は、「期末未収入金」(資金の受入が次年度になる)が5億2,849万円、「前期末前受金」(前年度に資金の受入が済んでいる)が、26億93万円となっています。

⑫ 前年度繰越支払資金 (95億9,100万円)

前年度(平成27年度)から当期に繰り越した支払資金の金額です。

(2) 資金支出の部の詳細

① 人件費支出 (74億7,593万円)

主な内訳は、教員・職員の人件費支出68億5,151万円、退職金支出6億139万円となっています。
予算に対し4,625万円の減額となっているが、これは教員・職員の人件費支出の減額によるものです。

② 教育研究経費支出 (24億4,735万円)

各部局からの要求を精査した26億2,129万円の予算に対し、24億4,735万円の決算となり、差額は1億7,393万円の減額となっています。主な要因としては執行されなかった国際交流事業経費、修繕費等によるものです。
支出全体の勘定科目の内、大きなものとして旅費交通費支出1億2,918万円(教職員旅費等)、消耗品費支出3億996万円(ソフトウェア費用等)、光熱水費支出2億4,462万円、修繕費支出1億7,614万円(北海高校改修工事及び北海学園大学校舎改修工事等)、報酬・委託・手数料支出9億2,334万円(清掃警備、学内LAN運用支援費用、北海高校耐震診断業務等)などがあります。

③ 管理経費支出 (4億8,329万円)

教育研究経費と同様に各部局からの要求を精査した5億2,885万円の予算に対し、4億8,329万円の決算となり、4,555万円の減額となっています。
支出全体の勘定科目の内、大きなものとして印刷製本費支出1億1,943万円(大学案内・ガイド等)、報酬・委託・手数料支出7,345万円(各校清掃及び警備等)、広報費支出1億981万円(入試関係TV放映料等)などがあります。

④ 借入金等利息支出 (602万円)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金に対する利息の返済支出です。

⑤ 借入金等返済支出 (6,099万円)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金に対する元金の返済支出です。

⑥ 施設関係支出 (8億7,872万円)

建物支出(北海商科大学2号館建設工事・北海高等学校1号棟耐震改築工事)が主な内容です。

⑦ 設備関係支出 (3億4,486万円)

教育研究用機器備品支出2億2,480万円が主な内容です。

⑧ 資産運用支出 (4億5,261万円)

退職給与引当資産への繰入支出4億106万円が主な内容です。

⑨ その他の支出 (6億4,414万円)

主な内容は、前期末未払金支払支出6億2,459万円の退職手当です。

⑩ 予備費

予算額3億円のうち、1億288万円を使用した。

内訳は、教育研究経費支出7,475万円(消耗品費支出5,680万円等)、管理経費支出734万円(諸雑費支出401万円等)、施設関係支出2,078万円です。

⑪ 資金支出調整勘定 (6億8,467万円)

当期に実際の資金の支出が行われなかった控除科目です。内訳は、「期末未払金」(資金の支払が次年度になる)が6億7,645万円(退職金等)、「前期末前払金」(前年度に資金の支払が済んでいる)が821万円です。

⑫ 翌年度繰越支払資金 (96億7,063万円)

翌年度繰越支払資金は、当期から次年度へ繰越する支払資金の額であり、収入の部の前年度繰越支払資金より7,962万円、当期から翌年度への「支払資金」が増額したことを表しています。